

授業科目	高次脳機能障害学 I				
担当者	掛川 泰朗 (実務経験者)				
実務経験者の概要	身体障害領域の病院で複数年以上の実務経験あり。				
学科名	作業療法学専攻	学 年	3年	総単位数	1単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

大脳機能との関連から高次脳機能障害の基本的知識を講義やグループワーク、レポートなどにより理解する。

■ 到達目標

1. 大脳機能を理解することができる。
2. 各々の高次脳機能障害について、病巣や症状を理解することができる。
3. 各々の高次脳機能障害について、検査方法や特徴的な治療方法が分かる。

■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション・高脳機能障害の概要
- 第2回 注意障害
- 第3回 半側空間無視
- 第4回 その他の失認
- 第5回 記憶障害
- 第6回 失行
- 第7回 失語
- 第8回 前頭葉障害・遂行機能障害

■ 評価方法

【科目試験（筆記試験）60%】小テスト 20% レポート・報告 20%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

授業の復習をすること。20分以上は必要である。小テストを実施する。

■ 教科書

書 名：高次脳機能作業療法学（標準作業療法学）
 著者名：能登真一
 出版社：医学書院

■ 参考図書

書 名：高次脳機能障害マエストロシリーズ①基礎知識のエッセンス
 著者名：山鳥重ほか
 出版社：医歯薬出版株式会社

■ 留意事項

欠席に気をつけること

■ 講義受講にあたって

小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。